

# 第68回日本小児神経学会近畿地方会（WEB開催） プログラム

【日 時】2020年10月17日（土）

\*近畿地方会 11時55分開始

\*総 会 14時45分～14時55分

\*特別講演 15時00分～16時00分

【テ ー マ】ゲノム時代に何を診るか

【開催方法】ハイブリッドWEB開催（予定）

小規模現地開催

（演者、座長および事前に希望して許可された会員のみ）

ZoomでLive配信

【会 長】酒井 規夫

（大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻  
生命育成看護科学講座成育小児科学）

【特別講演】

「ゲノム解析時代の小児神経診療」

齋藤 伸治 先生

（名古屋市立大学大学院医学研究科  
新生児・小児医学分野）

## 参加者の皆様へ

### 1. 事前参加登録

1) 今回は、小規模現地開催とLive配信のハイブリットWEB開催となっております。いずれの参加者も事前に参加登録をしていただく必要がございます。

日本小児神経学会近畿地方会の以下のホームページより、事前参加登録フォームにログインのうえ、お手続きください。

[https://www.childneuro.jp/modules/about/index.php?content\\_id=21](https://www.childneuro.jp/modules/about/index.php?content_id=21)

演者、座長は会場(大阪大学 中之島センター)で、それ以外の会員はLive配信(Zoom)での参加となります。

なお、本地方会の会員に限り、現地参加も可能です。現地参加を希望される方は事前参加登録時に現地参加希望にチェックを入れてください。COVID-19感染拡大予防の観点から人数に制限がございますので、主催者にてお申し込み後の抽選とさせていただきます、結果をご連絡します。

### 2) 参加費(銀行振り込みのみ対応)

会 員：2,000 円

非 会 員：4,000 円

研 修 医：1,000 円

学 生：無 料

※領収証は開催後に単位シールとともにご郵送いたします。事前に必要な場合は、振込明細票にてご対応ください。

銀行振り込み口座は参加登録をしていただいた際の確認メールに記載されております。

10月16日までに入金ください。

### 3) 抄録集

1,000 円(会員には事前発送いたします。)

#### 4) 単位

ご入金が確認でき、9ページの単位認定条件を満たした場合のみ、単位の取得が可能となります。単位証明書は後日に郵送します。

##### ①日本小児神経学会専門医制度

発表筆頭者3単位、連名者1単位、参加者5単位

※現地、Live配信ともに取得可能

##### ②日本小児科学会 新更新単位 iii 小児科領域講習：1単位

※現地参加の者のみ、取得可能

※入場時に芳名録へご記名のうえ、引換券をお受け取りください。

特別講演終了後、単位シールと引換となります。

※後日の引換はできかねますのでご注意ください。

※セッション途中で入退場された場合、単位は認定されませんのでご注意ください。

※単位シールの再交付はいたしかねますので、大切に保管してください。

#### 5) 現地参加される場合の注意事項

##### ①必ず、マスクを着用してください。

※ご着用をしていただけない場合は、ご入場をお断りする場合がございます。

##### ②ご来場の前に、ご自宅にて検温を行ってください。微熱などがある場合は、現地参加を見合わせていただき、Live配信でご参加ください。

##### ③ご体調に違和感を感じている場合につきましても、現地参加を見合わせていただき、Live配信でご参加ください。

##### ④座長、演者の方でご来場が難しい場合は、学会事務局 [kjscn@jtb.com](mailto:kjscn@jtb.com) までご連絡ください。

##### ⑤発表内容を録音、写真およびビデオ等で撮影することは一切禁止させていただきます。

## 現地開催会場に参加者の皆様へ

### 2.交通案内

現地会場は COVID-19 の感染拡大予防の観点から小規模開催とさせていただき、参加できるのは演者、座長および事前に希望して許可された会員のみです。ご理解ください。

#### 【会 場】

大阪大学 中之島センター 佐治敬三メモリアルホール

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53

TEL：06-6444-2100

#### ■電車でお越しになる場合

- ・京阪中之島線中之島駅6番出口より徒歩約5分、  
渡辺橋駅1番出口より徒歩約5分
- ・阪神本線福島駅より徒歩約9分
- ・JR東西線新福島駅より徒歩約9分
- ・JR環状線福島駅より徒歩約12分
- ・地下鉄四つ橋線肥後橋駅より徒歩約10分
- ・地下鉄御堂筋線淀屋橋駅より徒歩約16分

#### ■駐車場はありません。車でのご来館はご遠慮下さい。



# Zoom を用いたWEB 参加者マニュアル

## 1. パソコンで参加する前に

Zoom 社の仕様変更等が頻繁に行われており、仕様画面等が変更になることがありますこと、ご容赦ください。

### 1) 利用されるパソコン

お使いのPCまたはスマートフォンに以下の推奨 Web ブラウザーがインストール済みであるかを確認し、最新化してください。

なお、動画の視聴は多くのデータ転送を伴います。また、スマートフォンやタブレットで閲覧する際に、通信速度の制限で動画の表示が遅くなる可能性もありますので、出来る限り PC での視聴を推奨します。

### 視聴のための推奨環境について

#### ◆パソコン

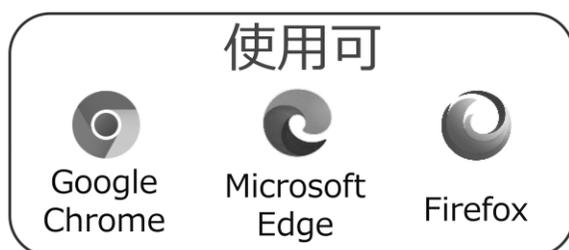
	Windows	Mac
OS	Windows 8.1/10 以降	Mac OS v10.15 (最新版)
推奨ブラウザ	Microsoft Edge Google Chrome Firefox ※いずれも最新版	Google Chrome Firefox ※いずれも最新版

#### ◆スマートフォン、タブレット

	Android OS 端末	iOS 端末
OS	Android 10 (最新版)	iOS 13.4 (最新版)
推奨ブラウザ	Google Chrome (最新版)	Google Chrome (最新版)

ブラウザについて、以下の「使用可」のアイコンがあるかご確認ください。

※アイコン表示が確認できない場合は、事前にインストールをしておいてください。



※太枠のブラウザでは「起動できない」「音声がでない」などの事象が起こります。

## 2) インターネット環境

帯域幅が30Mbps/60Mbps(上り/下り)を推奨します。※Zoom社の推奨域とは異なります。

帯域幅とは通信に使われる波の周波数の範囲 ≒ 通信速度※「googleスピードテスト」で検索いただけます。

### 【注意】

回線は、参加者の使用しているネットサービスは、時間帯等での配信環境により減速することがあります。

その場合、急に画像や音声が遅くなることがございますのでご注意ください。

## 3) パソコンの周辺機器

パソコン以外に下記の周辺機器が必要となります。

### ◆ウェブカメラ

座長・演者は内臓カメラがあるか、ご確認ください。

WEB参加者は使用しないでください。

### ◆マイク

自分の声を相手に届けるために必要です。

パソコンに内蔵されているマイクを使えますが、**ヘッドセット**や**イヤホン**の使用を推奨します。

### ◆スピーカー

音声を聴くために必要です。ヘッドセットやイヤホンでも可能です。

### 【ヘッドセットやイヤホンの推奨理由】

ノートパソコンや、画面一体型のデスクトップパソコンの場合、これら3つの機器が内蔵されていることが多く、複数のPCで視聴する際には、一つでもマイク ON にするとハウリングが起きます(キャンセルできないエコー)が起こり他の参加者や発表者の迷惑となりますので、ヘッドフォンまたはイヤホンでの視聴を推奨します。

例) パソコンのマイクをONにして視聴したまま、音声だけスマートフォン等で聞いた場合



## 4) 事前の参加環境チェックについて

開催日前に、会議の参加について、本番画面と同様の環境での参加確認のための時間を設けます。

参加予定の方は、次ページ以降のマニュアルを参照のうえ、必ず当日と同じ環境からアクセスしてください。

※事前チェックは職場から行き、当日参加はご自宅から行う形になると、インターネット環境が変わるため、接続できないケースがございます。

なお、事前チェックを行わず、当日接続ができない場合は、ご対応できかねますのでご容赦ください。

※事前チェックも当日と同様にログの履歴が残る形となります。

開催日時：10月12日(月) 18:00～、19:00～

10月14日(水) 18:00～、19:00～

※本番同様にマイページからのログインが必要となります。

## 2. 当日の参加について

参加する前に事前に送られている学会案内メールをご準備ください。

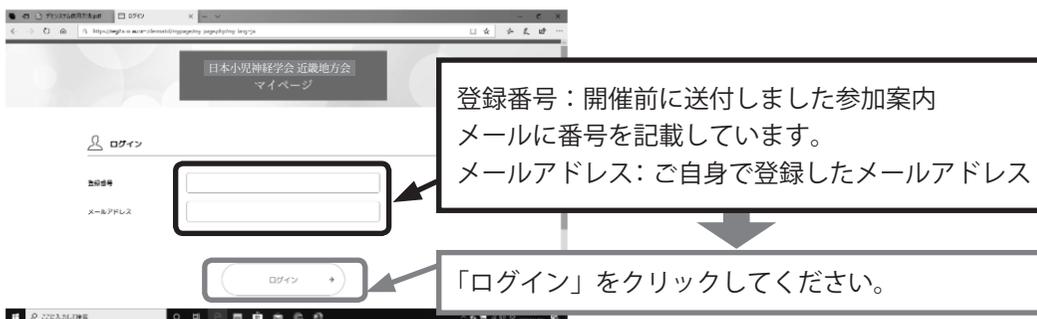
その中に参加するために必要な情報(マイページのアドレス、登録番号)が記載しています。

### 1) セミナー開始 30分前からご入室可能です

- ①マイページからから聴講セッションにご入室ください。以下の様なマイページの確認画面が表示されます。



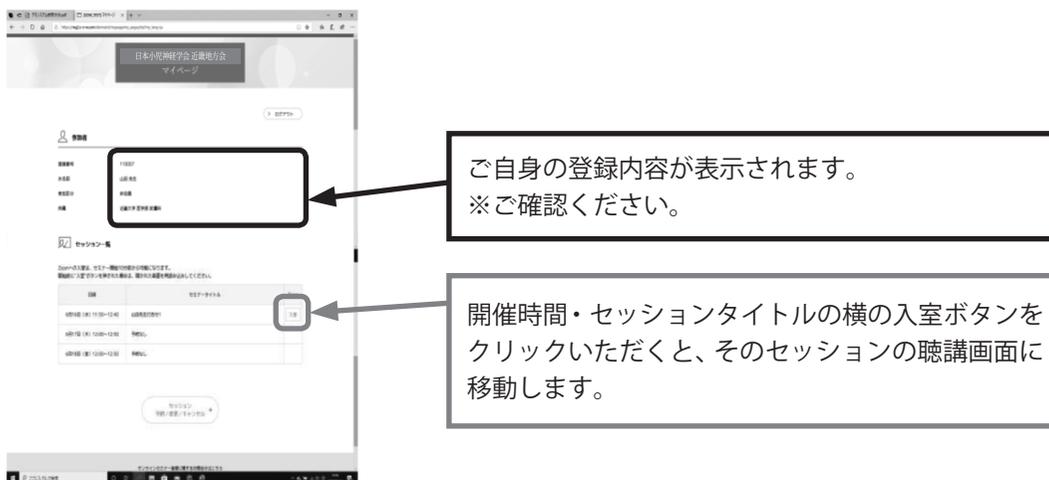
- ②次に登録番号とメールアドレスに以下を入力し、「ログイン」をクリックしてください。



### ③マイページ

正しくログインできると、以下の様なマイページが表示されます。

「入室」ボタンのクリックでプログラムへの参加が可能となります。



## 【オーディオ設定】

WEB参加での入室後は、コンピュータのオーディオテストを実施してください。

### ◆セッション開始時

発表者以外はホスト側で音声はミュートにしております。

音声が聞こえない場合、オーディオ設定で適切なスピーカが選択されているか確認してください。

適切な設定がされているのにうまくいかない時はミュートになっていないか、ヘッドセット側のスイッチがOFFになっていないか等もご確認ください。

### 3) 質疑応答 視聴者からの質問は、音声で受け付けます。

通常の学会とは違い、座長より「ただいまよりWEB参加者の方より質問をお受けします。」とコメントの後に、ホスト側で参加者のマイクのミュートを解除します。

- ・質問のある方または共同研究者で質疑に入られる方は、画面の下部のマイクマークをクリックし(  →  )、マイクをON状態にしてから施設名と氏名を名乗ってください。座長より、発言者を指名いたします。

※発言が終了した方は、速やかにマイクマークをクリックし(  →  )マイクOFF状態にしてください。

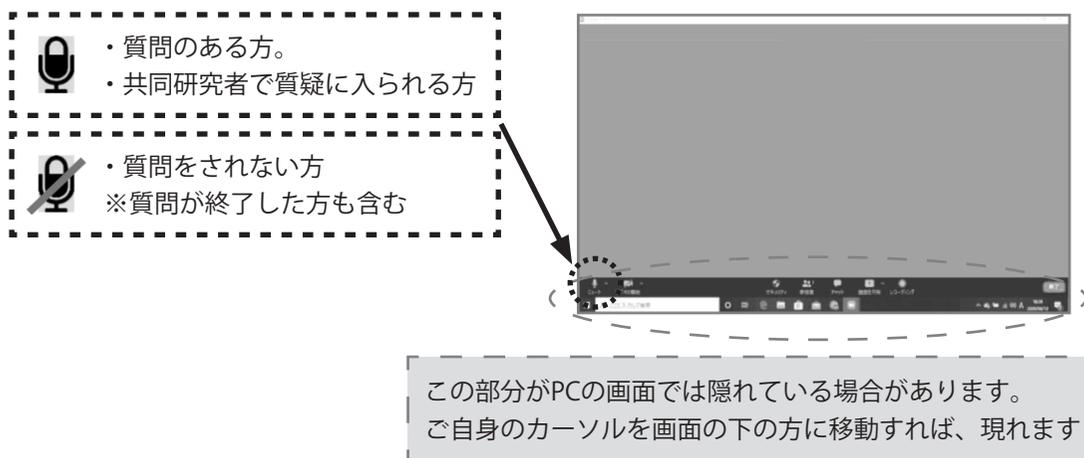
ご自身が使用されているPC等のマイクは、周りの雑音等を拾いLIVE配信されます。

必要な時以外は、質疑中でも音声はミュート状態にしてください。

※他の参加者の方の迷惑になる場合、その音声をホスト側で遮断いたしますことご容赦ください。

講演中は、参加者のマイクはホスト側でミュートにしております。またその解除はできません。

必ず講演が終了してからご使用ください。



### 3. 日本小児神経学会の単位認定について

#### 1) 専門医単位の付与の条件

日本小児神経学会ではWEB開催の場合は専門医単位付与に（１）参加登録を行うこと、（２）参加者の確認がとれること、（３）発表内容はプライバシー保護に十分配慮すること、の３条件を満たすことが必要です。（２）に関して退出時間を残すために以下の方法で退出してください。

#### 2) 退出方法について

学会終了後まで聴講いただけましたら、ご自身で退出いただく必要はございません。ホスト側で終了いたします。

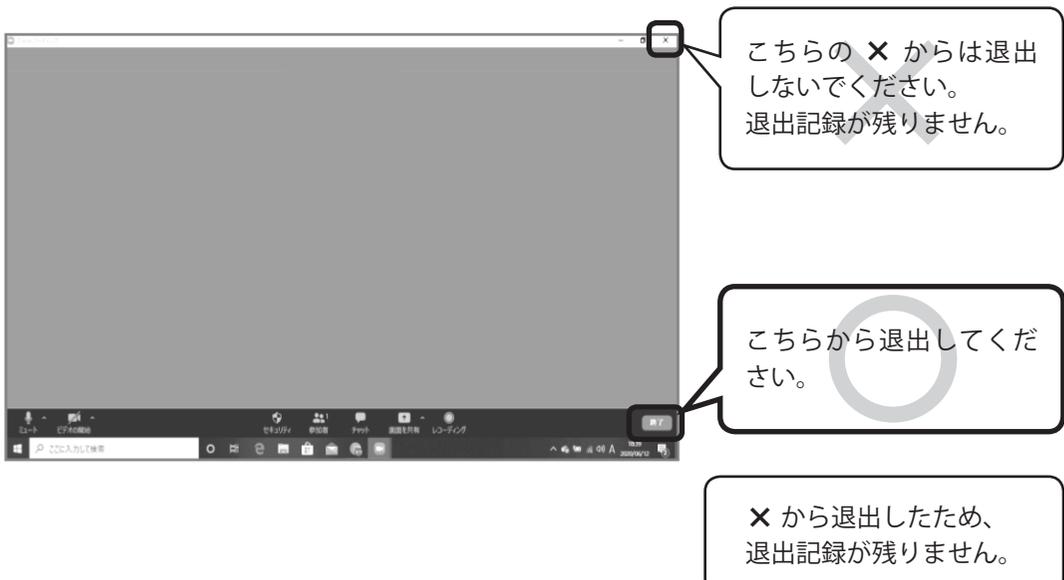
もし、途中退出される場合は、必ずZoomシステムからご退出いただかないと退出記録が残りません。

※途中退出の方法は、下部の図面を参考にしてください。

#### 3) 通信速度低下等のトラブルにより、画像が見れなくなった場合

マイページより速やかに入室をし直して下さい。

通信トラブルでの退出記録および再入場記録は残りますのでご安心ください。



The screenshot shows the Zoom meeting control bar. A callout points to the 'X' button in the top right corner, stating: "こちらの X からは退出しないでください。退出記録が残りません。" (Do not exit from this X. Exit records will not be saved). Another callout points to the '終了' (End) button in the bottom right corner, stating: "こちらから退出してください。" (Please exit from here). A third callout points to the 'X' button, stating: "X から退出したため、退出記録が残りません。" (Because you exited from X, exit records will not be saved).

事前登録受付番号	姓	名	セミナー分類	入室日時	退室日時
'0030	大阪	一郎	一般演題3	2020-07-10 (13:28:34)	
'0030	大阪	一郎	一般演題4	2020-07-18 (17:12:04)	2020-07-18(18:35:56)

A callout points to the '退室日時' (Exit Time) column in the table, stating: "正規な方法で退出されたため記録が残ります。" (Records are saved because you exited using the correct method).

以上

# Zoom を用いた座長・演者マニュアル

## 1. 座長の方へ

### 1) 受付方法と時間について

- ①座長は当該セッションの30分前までに参加受付にお越してください。
- ②セッション開始～15分前までに、会場左前方の次座長席にご着席ください。
- ③セッションの進行については座長に一任いたします。遅延等が出た場合、ご協力をお願いいたします。

### 2) 発表質疑応答前のアナウンスについて

下記内容を必ずご発言ください。

#### ①セッション開始時

「ただいまより〇〇(セッション名)を開始いたします。今回の質疑はWEB参加者の方も、音声にてご質問ができます。また、WEB参加者で聴講を中止される方は、必ずZoom画面下部の退出ボタンでご退出ください。では、●●先生よろしくお願いいたします」

#### ②質疑応答開始時※まず会場から質問をお聞きください。

「今から質問をお受けします。まず会場の方で質問の有る方はマイクの前に進まれ、施設名と氏名を名乗られたうえで、質問を簡潔にしてください。WEB参加者の方は、今しばらくお待ちください。」

#### ③WEB参加者の方からの質疑応答開始時

「今からWEB参加者の方から、質問をお受けいたします。ホスト側で参加者のマイクをミュート解除します。

質問のある方または共同研究者で質疑に入られる方は、画面の下部のマイクマークをクリックし、マイクをON状態にしてから施設名と氏名を名乗ってください。私より、発言者を指名いたします。

また、発言が終了した方は、速やかにマイクマークをクリックしマイクOFF状態にしてください。」

## 2. 演者の方へ

### 1) スライドの作成について

①動画の使用は原則禁止です。

※WEB参加者のネット環境および、ネット配信サーバーの回線状況により著しく回線が遅くなり表示されないケースがございますため、ご協力ください。

②発表者ツールでのご発表はできません。必ず原稿はコピーをお持ちください。

③フォントは文字化けを防ぐため下記フォントに限定します。

日本語…MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝

英 語…Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

④プレゼンテーションに他のデータ（静止画・グラフ等）をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください。

※元のデータからリンクすることは、トラブルの原因となりますので避けてください。

⑤事前に必ず作成に使用されましたパソコン以外でのチェックを行ってください。

⑥個人情報保護の観点から、日本小児神経学会の『患者プライバシー保護に関する指針』を遵守し、本地方会で発表する内容には患者さんやその他の関係者を特定できるような情報を表示しないようお願いいたします。

### 2) 発表データについて

①前日10月16日（金）午前中までに下記メールアドレス宛に発表用データを提出してください。

提出用メールアドレス：convention@s-o-w.com

※データの差し替えはできませんので、予めご準備ください。

※拝受メールは割愛させていただきます。データに不備がある場合のみご返信いたします。

※Windows MS PowerPointのバージョンをご教示ください。（例：2016）

※Macintoshにて作成された場合には、その旨、明記ください。

使用するアプリケーションはPowerPointのみとさせていただきます。

②バックアップ用データとしてCD-R（CD-ROM）またはUSBメモリを当日ご持参ください。

③ご自身のパソコンでのご発表をご希望の場合は、予めご連絡ください。

事前に接続テストが必要となる場合がございます。

※会場でご用意するPC ケーブルコネクタの形状はMiniD-sub15ピンです。

この形状に合ったパソコンをご用意ください。またこの形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご自身でご持参ください。

※スクリーンセーバー、省電力設定、パスワードは予め解除してください。

当日、会場にて確認させていただき、設定が解除されていない場合は設定を変更させていただく場合がありますので、ご了承ください。

※パスワードの設定が解除されていない場合は、パスワードロック時にお呼び出しをする場合がございます。

### 3) 当日受付と時間について

①セッション開始～30分前までに、参加受付にお越しください。

※データチェックや画面共有のチェックなどを行います。

②発表時間について

発表6分、質疑4分です。発表時間を厳守してください。

発表開始後6分でベルが1回、質疑終了後ベルが2回鳴ります。

③チェックが終了した演者は、ご自身の発表15分前までに会場左手前方の次演者席にお越しください。

※発表用のパソコン：Windows

アプリケーションソフト：Windows MS PowerPoint

# 第69回 日本小児神経学会近畿地方会の お知らせ

拝啓 先生方には益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、次回の第69回日本小児神経学会近畿地方会につきましては、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大の影響を踏まえ、開催日程を調整中でございます。

日程が確定次第、日本小児神経学会本会ホームページにてご案内させていただきます。

新型コロナ感染拡大が1日でも早く収束することを願っております。

敬具

2020年10月

運営委員長 鈴木 保宏

演題応募もしくはご入会のお手続き等に関するご質問、その他不明な点が  
ございます場合は下記の問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

<演題応募、ご入会等のお問い合わせ先>

日本小児神経学会近畿地方会学会事務局

〒541-0058

大阪市中央区南久宝寺町3-1-8

MPR 本町ビル9階

株式会社JTB 西日本MICE 事業部

Tel: 06-6252-2830 Fax: 06-6252-4015

営業時間: 9:30 ~ 17:30 (土・日・祝祭日は休業)

E-mail: kjscn@jtb.com



# プログラム

開会 11:55 会長 酒井規夫

共催教育講演1 座長 鈴木保宏 (大阪母子医療センター 小児神経科)

12:00-12:50

「治療可能な超希少疾患  
～神経セロイドリポフスチン症診断のポイント～」

大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻生命育成看護科学講座成育小児科学 酒井規夫

共催：BioMarin Pharmaceutical Japan 株式会社

—12:50-13:00 休憩—

診断のpitfall 座長 福井美保 (大阪医科大学 小児科)

13:00-13:30

1 焦点発作の群発および stroke-like episode で発症した、不完全型 Sturge-Weber 症候群の一例

○小川勝洋<sup>1,2</sup>、島 盛雅<sup>1,2</sup>、中井理恵<sup>1,2</sup>、栗山良子<sup>1,2</sup>、谷河純平<sup>1,2</sup>、岩谷祥子<sup>1,2,3</sup>、  
富永康仁<sup>1,2,3</sup>、下野九理子<sup>1,2,3</sup>、青天目信<sup>1,2</sup>、大藪恵一<sup>1</sup>

1. 大阪大学大学院医学系研究科 小児科学
2. 大阪大学医学部附属病院 てんかんセンター
3. 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所

2 急性リンパ芽球性白血病と診断された反復性髄膜炎の男児例

○吉井拓真<sup>1</sup>、山口 宏<sup>1</sup>、坊 亮輔<sup>1</sup>、富岡和美<sup>1</sup>、山本暢之<sup>1</sup>、西山将広<sup>1</sup>、栗野宏之<sup>1</sup>、  
高見勇一<sup>2</sup>、飯島一誠<sup>1</sup>、永瀬裕朗<sup>1</sup>

1. 神戸大学病院 小児科
2. 姫路赤十字病院 小児科

3 歩行障害で発症した壊血病(ビタミンC欠乏症)の自閉症2男児例

○森未央子<sup>1</sup>、柴田 実<sup>1</sup>、井上賢治<sup>1</sup>、塚中真佐子<sup>2</sup>、野崎章仁<sup>1</sup>、石原万理子<sup>1</sup>、  
佐々木彩恵子<sup>1</sup>、森 篤志<sup>1</sup>、加藤竹雄<sup>1</sup>、藤井達哉<sup>1</sup>

1. 滋賀県立小児保健医療センター 小児科
2. 滋賀県立小児保健医療センター 整形外科

—13:30-13:05 休憩—

## 医療的ケア・呼吸管理

---

座長 谷河純平（大阪大学 大学院医学系研究科小児科学）

13:35-14:05

### 4 人工呼吸管理を要する医療的ケア児への在宅療養支援の実績報告

○李 容桂<sup>1</sup>、寺田明佳<sup>1</sup>、和田佳子<sup>1</sup>、四本由郁<sup>2</sup>

1. 愛仁会リハビリテーション病院 小児科・リハビリテーション科
2. 高槻病院 小児科

### 5 医療的ケア児の修学旅行への参加を可能にするための医教連携による自立支援

○小林健一郎、濱端隆行、毎原敏郎、宇佐美郁哉、平家俊男

兵庫県立尼崎総合医療センター小児科

### 6 造血幹細胞移植を施行した、呼吸管理に難渋したⅡ型ムコ多糖症児の長期フォローについて

○國貞佳世<sup>1</sup>、酒井規夫<sup>2</sup>、島川修一<sup>3</sup>、竹本 潔<sup>4</sup>、濱崎孝史<sup>5</sup>、岡田恵子<sup>6</sup>、松島礼子<sup>1</sup>、  
芦田 明<sup>3</sup>、森信若葉<sup>1</sup>

1. 清恵会病院 小児科
2. 大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻生命育成看護科学講座成育小児科学
3. 大阪医科大学 小児科学
4. 大阪発達総合療育センター 南大阪小児リハビリテーション病院
5. 大阪市立大学大学院医学系研究科 発達小児医学
6. 大阪市立総合医療センター 小児血液内科

—14:05-14:10 休憩—

## 遺伝疾患・染色体疾患

---

座長 岡崎 伸（大阪市立総合医療センター 小児神経内科）

14:10-14:40

### 7 乳児期に拡張型心筋症で発症したIARS2遺伝子変異関連ミトコンドリア病の男児例

○水谷聡志<sup>1</sup>、五嶋 嶺<sup>1</sup>、中島 健<sup>1</sup>、木水友一<sup>1</sup>、池田 妙<sup>1</sup>、最上友紀子<sup>1</sup>、柳原恵子<sup>1</sup>、  
上原朋子<sup>2</sup>、小崎健次郎<sup>2</sup>、岡本伸彦<sup>3</sup>、鈴木保宏<sup>1</sup>

1. 大阪母子医療センター 小児神経科
2. 慶應大学医学部 臨床遺伝学センター
3. 大阪母子医療センター 遺伝診療科

## 8 非定型奇形腫様ラブドイド腫瘍を合併した環状22番染色体症候群の一例

○甲良謙伍<sup>1</sup>、吉田健司<sup>1</sup>、西川絹子<sup>1</sup>、横山淳史<sup>1</sup>、佐々木彩恵子<sup>1</sup>、矢野直子<sup>1</sup>、林 貴大<sup>1</sup>、高折 徹<sup>1</sup>、舞鶴賀奈子<sup>1</sup>、梅田雄嗣<sup>1</sup>、滝田順子<sup>1</sup>、荒川芳輝<sup>2</sup>、牧野 茂<sup>3</sup>

1. 京都大学医学部附属病院 小児科
2. 京都大学医学部附属病院 脳神経外科
3. 宇治徳洲会病院 小児科

## 9 オナセムノゲン アベパルボベク投与後に血栓性微小血管症をきたした脊髄性筋萎縮症 I 型の 1 例

○矢崎耕太郎<sup>1</sup>、佐久間悟<sup>1</sup>、植村菜摘<sup>1</sup>、堀田純子<sup>1,2</sup>、匹田典克<sup>1</sup>、瀬戸俊之<sup>1,2</sup>、田井夏未<sup>3</sup>、長沼俊秀<sup>3</sup>、武本佳昭<sup>3</sup>、松田百代<sup>4</sup>、久富隆太郎<sup>4</sup>、藤丸季可<sup>4</sup>、濱崎考史<sup>1</sup>

1. 大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学
2. 大阪市立大学大学院医学研究科 臨床遺伝学
3. 大阪市立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学
4. 大阪市立総合医療センター 小児総合診療科

—14:40-14:45 休憩—

—14:45-14:55 総会—

## 特別講演

---

座長 酒井規夫 (大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻生命育成看護科学講座成育小児科学)

15:00-16:00

### 「ゲノム解析時代の小児神経診療」

名古屋市立大学大学院医学研究科 新生児・小児医学分野

齋藤伸治

—16:00-16:10 休憩—

共催教育講演2 座長 鈴木保宏 (大阪母子医療センター 小児神経科)

16:10-17:00

### 「SMA に対する遺伝子補充療法」

東京女子医科大学 遺伝子医療センターゲノム診療科

齋藤加代子

共催：ノバルティスファーマ株式会社

閉会 17:00 ~ 17:05 会長 酒井規夫